

要配慮者・避難行動要支援者に関する実務研修 全体プログラム

日時：平成30年8月22日(水)10:00-16:30

開催場所：県庁6階大会議室

運営：(株)社会安全研究所

本研修は、県内市町の担当者の方々を対象に、日頃の要配慮者・避難行動要支援者対策の進め方や災害時の対応などについて、講話やワークショップを通じて、学んでいただき、今後の各地域の対策や計画づくりに生かしていただくことを目的に開催するものです。

※下記プログラムの内容・時間は若干変更の可能性があります

時間	タイトル	内容	担当
10:00 ~ 10:05	開会挨拶	・あいさつ	
10:05 ~ 10:15	オリエンテーション	・本研修の目的、進め方等について	社会安全研究所
10:15 ~ 11:00	講話(質疑も含む)	・要配慮者対策の変遷と国の取組方針等の説明 ・災害事例の紹介 ～過去の主な災害事例における要配慮者対応と課題～	社会安全研究所他
11:00 ~ 12:00		・要配慮者対策の事例紹介(取組紹介) ～対策を進める上での課題や問題解決策など～ ・避難行動要支援者名簿の作成・更新 ・同意確認、条例制定 ・個別計画作成 ・訓練 など	
12:00 ~ 13:00	昼食		
13:00 ~ 13:15	ワークショップ説明	・ワークショップの目的、手順等の説明	社会安全研究所
13:15 ~ 15:05	ワークショップ	WSテーマ 「災害時における行政の要配慮者対応の役割と事前準備」(グループ討論) ・参加者を6～7人のグループに分け行う。 ・フェーズⅠ(避難準備・事前避難)、フェーズⅡ(発災直後の避難支援)、フェーズⅢ(避難所生活支援)を設定し、要配慮者が直面する課題・困ること、行政機関として対応すべきこと、その対応を確実にを行うために事前準備しておく、などを話し合い、結果を整理します。 ・今後の地域防災計画やマニュアル等の策定に生かすことを目的に行うものです。	市町参加者全員
15:05 ~ 15:20	休憩・懇談		
15:20 ~ 16:20	講評・まとめ	・グループ発表	各グループ代表者
		・ワークショップ講評 など	社会安全研究所
16:20 ~ 16:30	閉会	・参加者アンケートを実施	